



# 遺伝子導入装置 MaxCyte STXのご紹介

～細胞の種類、導入する分子の種類、細胞の数を問わない  
自由なトランスフェクション～

演者

キコーテック株式会社  
事業開発部  
大石 真久

第一部日時

2016年10月28日(金) 午前10時～午前11時

第二部日時

2016年10月28日(金) 午後2時～午後3時

会場

要旨

今日の医学・生物学研究において、トランスフェクションによるタンパク質の一過性発現は必要不可欠な技術となっています。しかしながら、トランスフェクションの成功の可否は使用する細胞や導入する分子等によって大きく左右することが知られています。今回ご紹介するMaxCyte STXは遺伝子導入が難しい細胞や高いトランスフェクション効率に焦点を当てて開発が進められた遺伝子導入装置です。また、装置の開発元MaxCyte社は装置の性能を最大限に引き出すために必要な経験・知識を持っています。



本セミナーでは、MaxCyte STXのご紹介と共に本装置においてトランスフェクションを有利に進めるための情報を提供致します。トランスフェクションで問題を抱えている方もそうでない方も奮ってご参加下さい。

